

公益財団法人富徳会

第9回評議委員会議事録

- 1 日 時 令和元年6月14日(金)午後4時55分～午後6時10分
- 2 会 場 東京都千代田区内神田1-10-6 一世会館ビル
シャン・ドゥ・ソレイユ 4階会議室
- 3 理事現在数及び定足数 現在数5名 定足数 3名
【出席評議員数】藤田 雄三、眞木 吉信、朝田 芳信、向井 美恵、氏家 高志 以上5名
【監事出席者】 上林 博、大橋 常男 以上2名
【理事出席者】 武者 良憲

4 議 案

- 決議事項 第1号議案 平成30年度事業報告及び決算報告の承認の件
第2号議案 理事及び監事の任期満了に伴う選任の件
第3号議案 退任役員への退職慰労金支給の件

報告事項 後記のとおり

5 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認

武者常務理事が出席者の確認を行い、評議員現在数5名全員の出席があり定款第41条の規定に定める定足数を満たしており、本理事会が成立する旨を報告した。

(2) 議案の審議状況及び議決結果等

武者常務理事から定款第21条2項により「評議員会の議長は、評議員の互選によって定め、その任期は評議員の任期期間とする」とあり、第7回評議員会において互選により選出された藤田雄三評議員が議長となり議事進行が行われた。ついで藤田議長が議事録署名人2名の選出について諮ったところ眞木吉信評議員、朝田芳信評議員を出席評議員全員一致で議事録署名人に選出した。

(決議事項)

第1号議案 平成30年度事業報告及び決算報告の承認の件

議長の指名により武者常務理事から資料(公益財団法人富徳会事業報告及び決算報告:平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)に基づいて詳細な説明がなされた。特に、正味財産増減計算書において、保有株式の配当金の増額などにより公益目的事業の当期経常増減額が220千円のプラスとなったが、これは次年度の助成事業の充実に充当し、収支相償を満たす旨の説明がなされた。

続いて議長の求めに応じて監事を代表して大橋監事より事業報告及び決算報告に関する監査の結果について、同資料14頁記載の監査報告書の内容に基づき報告がなされた。その後質疑が行われ、議長はその可否を諮ったところ、異議なく議案を原案通り出席者全員一致で承認可決した。

第2号議案 理事及び監事の任期満了に伴う選任候補の件

議長の指名により、武者常務理事から定款の定めにより当財団の理事及び監事全員が、6月14日の定時評議員会の終結と同時に任期満了となり、改選の必要がある旨を説明し推薦候補者資料に基づき理事候補者ごと、また監事候補者ごとに詳細に説明した。よって議長は候補者ごとの可否を諮ったところ、それぞれ出席評議員全員一致をもって次の者を理事および監事に選任することを決定した。

理事 小林 健二郎(再任)、理事 中原 泉(再任)、理事 江藤 一洋(再任)

理事 井出 吉信(再任)、安井 利一(再任)

理事 柳橋 憲夫(新任)、理事 西永 英司(新任)

監事 上林 博(再任)、監事 大橋 常男(再任)

第3号議案 退任役員への退職慰労金支給の件

議長の指名により、武者常務理事から本日の定時評議員会をもって退任する武者常務理事に対し、定款の定めに従い退職慰労金として20万円を支払う旨が説明され、全員一致で承認された。

(報告事項)

① 研究助成内容（研究助成者数及び助成金額）変更の件

歯科衛生学および歯科衛生教育学研究助成の応募者が増加していること、研究内容も充実して来ていることから、研究助成者を1名増員し、現状の3名から4名に増員、助成金額を現状の15万円から20万円に増額する旨を報告し、全員一致で了承した。

② 2019年度事業計画及び事業予算の件

資料（2019年度事業計画書及び事業予算書：平成31年4月1日から令和2年3月31日）に基づいて詳細な説明がなされた。その結果、全員一致で了承した。

③ 理事会書面決議：理事長（代表理事）と常務理事の選任

第23回理事会（書面決議）において、当財団の理事長（代表理事）として小林健二郎理事、常務理事として柳橋憲夫理事を選任することを報告し、全員一致で了承した。

④ 研究助成応募状況と選考委員会開催の件

本年度の研究助成応募者は合計74名で昨年度より15名増、小児歯科学部門25名、口腔衛生学部門17名、海外留学研究者部門7名、海外歯科保健部門5団体、歯科衛生学部門12名、歯科衛生教育学部門8名であり、7月18日に選考委員会を開催し研究助成者候補を選定、8月の理事会（書面決議）を経て、研究助成者が決定される旨を報告し、全員一致で了承された。

⑤ 遊休財産額の保有制限の判定について

平成30年度の遊休財産額は2,307,236円で、遊休財産の保有上限額（10,174,522円）以内であることから、【適合】と判断できることを報告し、全員一致で了承した。

⑥ 収支相償について

当期の経常増減は220,187円のプラスとなりましたが、次年度の研究助成の充実（助成者増員及び助成額増額）に充当することで、収支相償を満たす旨を説明し、全員一致で了承した。

⑦ 平成30年度研究助成金の時価評価額

資料（平成30年度研究助成基金の時価評価額）を用いて、保有資産の詳細を説明し、全員一致で了承した。

⑧ 平成30年度研究報告書

平成30年度研究助成者報告書を席上配付し、今後関係者に配付する旨の説明が為された。

以上をもって、全ての審議並びに報告を終了し、午後6時10分議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次に記名押印した。

令和元年6月17日

議 長 藤 田 雄 三



議事録署名人 眞 木 吉 信



議事録署名人 朝 田 芳 信

